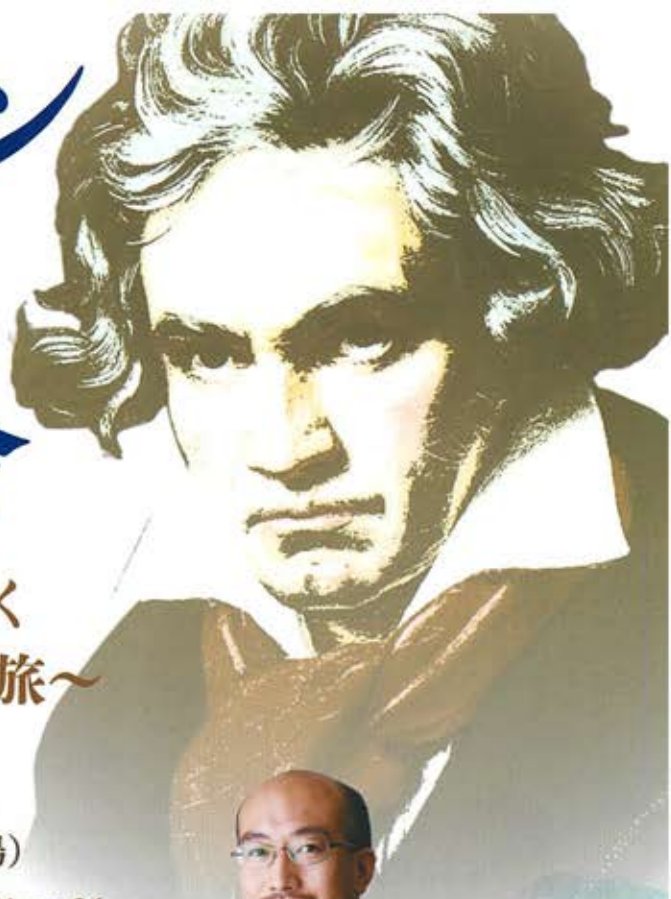


ベートーヴェン 室内楽曲 全曲演奏会



悠久の時間が流れる花久の里で聴く
～大作曲家の足跡を辿る全21回の旅～

第9回

5.28²⁰²³ (日) 14:00開演 (13:30開場)

ヘンデルのオラトリオ《ソロモン》序曲のフーガの弦楽四重奏への編曲 Hess 36
モーツァルトの《魔笛》から〈恋を知る殿方には〉の主題による7つの変奏曲 WoO 46
弦楽三重奏曲 二長調 (第3番) Op. 9-2
ピアノ四重奏曲 変ホ長調 Op. 16
ヴァイオリンソナタ 第5番《春》へ長調 Op. 24

ヴァイオリン
戸澤哲夫

第10回

11.3²⁰²³ (金・祝) 14:00開演 (13:30開場)

ピアノと管楽のための五重奏曲 変ホ長調 Op. 16
七重奏曲 変ホ長調 Op. 20
六重奏曲 変ホ長調 Op. 81b

●ゲスト
コントラバス：山崎 実 (東京シティ・フィル首席)
オーボエ：本多啓佑 (東京シティ・フィル首席)
クラリネット：大成雅志
ファゴット：東 実奈 (静岡響)
ホルン：小林祐治 (東京シティ・フィル)
ホルン：千田敦也

アルペリ
弦楽四重奏団

ヴィオラ
臼木麻弥

ヴァイオリン
高岸卓人

第11回

3.24²⁰²⁴ (日) 14:00開演 (13:30開場)

バッハの平均律クラヴィーア曲集第1巻 変口短調フーガの弦楽五重奏への編曲 Hess 38
弦楽三重奏曲 ハ短調 (第4番) Op. 9-3
チェロソナタ へ長調 (ホルンソナタ) Op. 17
セレナーデ 二長調 Op. 25
弦楽五重奏曲 ハ長調 Op. 29

●ゲスト
ヴィオラ：児仁井かおり (日本フィル)
チェロ：山崎太陽 (東京シティ・フィル)

チェロ
宮澤あきら

ピアノ
小川由希子

会場 花と音楽の館かわさと 花久の里サロン

料金 一般3,500円 学生1,500円 (未就学児の入場はご遠慮ください)

●申し込み・問い合わせ
鴻巣市 花と音楽の館かわさと 花久の里
048-569-3811
主催：NPO法人 花と文化のふるさと委員会

アルペリ弦楽四重奏団

1994年、当時の東京藝術大学大学院の学生(戸澤哲夫、林智之、白木麻弥、入澤百合子)によって結成。在学中より積極的な活動を行い、国際交流基金の派遣による海外公演も行っている。1996年、97年、2000年とサントリー音楽財団「サマーフェスティバル」に出演、現代の弦楽四重奏曲の紹介にも意欲的に取り組む。2001年から2008年にかけて「Beethoven室内楽全曲演奏会・全21回シリーズ」を企画し完奏(チェロ:大友肇)。2009年よりチェロに窪田亮(現 宮澤あきら)を新たに迎える。2016年12月、結成メンバーである第2ヴァイオリン林智之が永眠。2020年より同パートに高岸卓人を迎え新たなステージに向け再始動、アルペリとして2度目となる当全曲演奏会に挑む。

第1ヴァイオリン: 戸澤哲夫(東京シティ・フィルコンサートマスター)

第2ヴァイオリン: 高岸卓人(東京シティ・フィル)

ヴィオラ: 白木麻弥(東京シティ・フィル首席)

チェロ: 宮澤あきら

小川由希子(ピアノ)

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。同大学研究生2年修了。卒業演奏会、読売新人演奏会、茨城県新人演奏会に出演、新人賞受賞。1994年ピティナピアノコンペティション特級、銀賞受賞。1997年第7回日本モーツァルト音楽コンクール第2位受賞(1位なし)。グリーンホール相模大野モーツァルトピアノコンチェルトシリーズ、東京文化会館新進演奏家デビューリサイタルなどに出演。これまでに、日本フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、相模原室内合奏団との共演の他、市民オーケストラなどの定期演奏会のソリストも務める。これまでに、橋本枝未子、倉沢仁子の各氏に師事。



山崎 実(コントラバス)

桐朋学園大学卒業。2001~03.国立音楽大学非常勤講師。2003~16.群馬交響楽団首席奏者。この間高崎経済大学附属高校講師、おたか芸術学校講師を務める。2008~09.ドイツのケルンに留学。2018年より東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席奏者。これまでにコントラバスを吉田秀、江口朝彦、星秀樹、池松宏、河原泰則の各氏に師事。



本多啓佑(オーボエ)

福島県出身。東京藝術大学附属音楽高校、東京藝術大学音楽学部を経て同大学院修士課程修了。ロームミュージックファンデーション、ドイツ・ペーレンベルク銀行財団より奨学金を受けて、ハンブルク音楽演劇大学大学院修了。日本音楽コンクールオーボエ部門、大阪国際室内楽コンクール他に入賞。現在東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席オーボエ奏者、アンサンブル・ミクストメンバーの他、洗足学園音楽大学非常勤講師を務める。



大成雅志(クラリネット)

東京藝術大学在学中にイタリアにて催されたカール・ライスター氏(ベルリンフィル元首席)の国際マスタークラス受講オーディションに最年少で合格。第2回浜松国際音楽アカデミー&フェスティバル受講生代表。第68回日本音楽コンクール入選。水戸室内管弦楽団、小澤征爾音楽塾、宮崎国際音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ音楽祭などにも多数参加。アンサンブル東風、エロイカ木管五重奏団メンバー。



東実奈(ファゴット)

愛知県立芸術大学音楽学部卒業、東京音楽大学大学院科目等履修生修了。アフィニス夏の音楽祭2012山形、2017広島、別府アルゲリッチ音楽祭、一般財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業などに参加。これまでにファゴットを、壽生吉秀、水谷上総、青谷良明の各氏に師事。現在、静岡交響楽団、広島ウインドオーケストラのファゴット奏者として活動し、後進の指導にもあたっている。



小林祐治(ホルン)

日本大学芸術学部音楽学科卒業、桐朋学園大学研究科及び桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。第10回ヤマハ主催金管新人演奏会に出演。ホルンを、故 黒沢勝義、山岸博、樋口哲生の各氏に師事。現在、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団ホルン奏者、「プラス・ファンタジスタ」メンバー。洗足学園音楽大学非常勤講師、長野県小諸高校音楽科特任講師。



千田敦也(ホルン)

11歳からホルンを始める。ホルンを中島大之、室内楽を井手詩朗、阿部磨、故・小林裕、生方正好各氏に師事。第29回全日本ジュニアクラシック音楽コンクールで審査員賞、第23回KOBE国際音楽コンクールで最優秀賞、神戸市長賞を受賞。ホルン協会 オーケストラオーディション・コンクール 低音奏者部門 第3位。国立音楽大学を卒業後、昭和音楽大学研究生を経て、桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程に在籍中。



児仁井かおり(ヴィオラ)

岡山県出身。8歳よりヴァイオリンを始める。17歳でヴィオラに転向。2012年岡山フィルと共演。第48、49回リゾナーレ室内楽セミナーに参加。2016年第10回セシリア国際音楽コンクール弦楽部門大学生以上の部奨励賞。2017年第17回大阪国際コンクール弦楽器大学生以上の部入選。藝大定期 室内楽第44回に出演。東京藝術大学音楽学部器楽科を経て、同大学修士課程を修了。これまでにヴィオラを川崎和憲、百武由紀、白木麻弥、大島亮の各氏に師事。現在日本フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ奏者。



山崎太陽(チェロ)

茨城県出身。6歳の時にヨーヨー・マに影響を受け、チェロを始める。東京藝術大学音楽学部を経て東京音楽大学大学院を修了。これまでにチェロを鷹栖光昭、西谷敦人、河野文昭、刈田雅治、山本裕康の各氏に師事。室内楽を青柳晋、林俊昭、東誠三、菊地知也、津原朝子の各氏に師事。現在、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団チェロ奏者。その他にも室内楽での演奏活動、ライブサポート等、さまざまなジャンルで幅広く活動している。

花と音楽の館かわさと 花久の里サロン

埼玉県鴻巣市関新田 343 TEL.048-569-3811

〈交通アクセス〉

JR高崎線「鴻巣駅」東口より

● タクシーにて約15分

● フラワーバスにて約25分「花久の里」下車

